



VR等を活用した景観ワークショップ

愛知県津島市はどこ？

人口 : 59,829人
(令和6年4月1日時点)
面積 : 25.09km²
市施行 : 昭和22年3月1日
景観行政団体 : 令和5年8月1日
景観計画 : 策定中



ココが「津島市」

☆キーワード(特色)☆



津島市には、風情・情緒あふれ、魅力ある景観が多くあります。たくさんの想いを集めるため、令和6年3月より市民ワークショップを開催してきました。

※各回でかわらばん(概要版)をHPで公表中

第3回 将来の町並みを組み立てる

目標 : 目指したい将来の町並みを立体化してもらおう!
参加者 : 18名
ポイント : 地図と建物ブロックを使って将来の街並みを組み立て、各グループで視覚的に共有しながら話し合ってもらおう。



グループワーク中

組み立てた町並み

【参加者の声】
・ブロックがイメージしやすかった
・楽しくてわかりやすかった
・町をつくるのが楽しかった
・景観って難しい 等

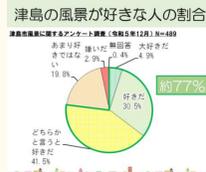


地理情報空間に3次元化してあります

第1回 まずは景観を知る

目標 : 「景観とは何か?」「津島市の現状は?」を知ってもらう!
参加者 : 35名
ポイント : グループワークからではなく、事務局からの説明やクイズからスタートした。

何の数字だろう?



説明中

実は・・・OOのことです!



令和6年5月

令和6年3月

スマホでVRできます



いつもの町並み



スマホ画面でVR体験



第2回 現地を歩いて景観を見る

目標 : 普段とは違う「景観」目線で町並みを見て歩き、新しい発見をしよう!
参加者 : 27名
ポイント : VRを活用して若い人にも興味を持ってもらい、言葉だけでなく将来の景観を体感してもらう。

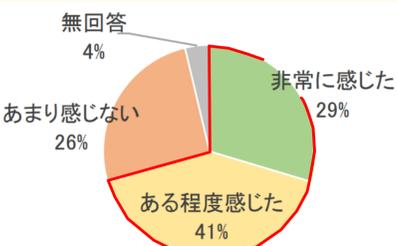


踏査マップ



VR体験中

【参加者アンケート】
VRを活用した説明がわかりやすいか?



約70%がわかりやすい

第4回 ルールを考える

目標 : 将来像を実現するためのルールを考えてもらう!
参加者 : 13名
ポイント : 前回の将来像をパース化したものを見せて実感してもらう。建物色や高さ等を実際の事例カードを使ってルールを決めてもらう。



第3回将来像をパース化

事例カード

パース図やカードを使って考えよう



【参加者の声】
・町を一からつくってみたいで楽しかった
・まちづくりの一員なれた 等

最終回である第5回は皆さんと考えた将来像をVRでお見せします
令和7年2月頃の開催予定です。

